



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算2856回 第6例会
2015年8月7日
毎週金曜日

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

2015-2016年度 R | 会長
K.R.「ラビ」ラビンドラン

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎@2171

例会場 事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎@6665 ☎@6505

[URL] <http://hrc.mond.jp/>

[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2015-2016年度 人吉ロータリークラブテーマ

ロータリーの贈り物を届けよう

—まずは自分自身に
そして周りの人達に—

本日の進行 (目次)

会長の時間 P1
幹事報告 P2
人吉RC奨学生挨拶 P2
2014-2015年度会計監査報告 P2
2015-2016年度予算報告 P3
出席率・会務報告、誕生祝い P3
会員組織増強委員会担当 P3
ニコニコ箱.R財.米山カード P4

点 鐘 延岡研一会長
歌 唱 ソングリーダー 中村太郎委員



国 歌「君が代」
R S「奉仕の理想」

司会・進行 岡 啓嗣郎プログラム委員
来訪者紹介 延岡研一会長

人吉RC奨学生 2名

会長の時間

会長 延岡研一

先週のガバナー公式訪問例会、会員交流会と長時間にわたり参加頂きまして、ありがとうございました。

今朝のNHKニュースで「全世界への贈り物」とい



うニュースが流れていました。エジプトで、新しいスエズ運河の竣工式典の様子が流れていました。片側通航の区間を大幅に解消し、通航時間を18時間から11時間に短縮するというもので、世界的な物流活性化による経済効果が見込まれるということです。

さて、21と78、何の数字かわかりますか？

21は1957年、昭和32年5月25日、人吉RC創立時のチャーターメンバーの人数です。78は会員が最も多かった時の人数で、2002年～03年度の会員数です。この年には交代会員を含めて9名の会員が入会しています。その中で現在会員でおられるのは3名です。

2000年～01年度に70名の大会に達し、2009～10年度に70名を割り込みその後も徐々に減少して、本年度64名のスタートとなりました。

本年度が始まる前の6月27日に早々と地区の会員増強セミナーが大分市で行われました。私と本田副会長、中島会員組織増強副委員長の3名で参加してきましたので、ここで報告させていただきます。

3つのテーマでグループ討議が行われましたが、

①会員増強の必要性については、

やはりクラブの維持運営上の必要性という意見が多く、その他には、クラブの活性化・活気づくり、奉仕を志す人を増やして奉仕活動の充実を、ロータリーの良さを広めるために、多様な職種の人達との交流を、などの意見がありました。

②増強の具体策については、

まずは例会の充実による誘い誘われやすい雰囲気を作る、奉仕活動の広報充実による認知度を向上させる、同業者がいる候補者は事前相談等の配慮が必要、青年会議所や商工会議所(商工会)青年部出身者への声掛け、先

ずは会員奥さんを通じて奥さんを落とす、などその他多くの意見がありました。

③クラブの会員増強目標については、

地区内74クラブの会員増強目標の合計をグループ討議での発表を基に集計したらなんと、450名程度になりました。

人吉RCは、私の指示により、私、本田さん、中島さん3名とも夫々のグループで純増1名と答えてほかの会員からエツという目で見られましたが、クラブの「必ず達成しなければいけない目標」としての「純増1名」と理解してもらえればと思います。会員組織増強委員会の増強目標は、あくまでも70名ですので、よろしくをお願いします。

以上で地区の会員増強セミナーの報告に代えさせていただきますが、最初に述べたように、本年度は64名のスタートでした。

先週、新堀純子さんが入会し現会員数は65名になりました。会員組織増強委員会が目標にしています増強目標70名にあと5名です。今月は「会員増強・拡大月間」改め「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。

本日は、多分初めての取り組みではないかと思いますが、会員組織増強委員会の担当例会として会員見込み者リストを作成し、それに基づいて候補者一人につき数名の担当者を決めてアタックしていこうという取り組みです。

会員増強も最初の月で行き足が付きました。70名目標達成に向けてみんなの力を結集しましょう。よろしくをお願いします。

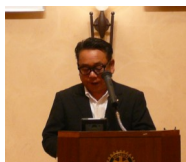
なお、本日は、人吉RC奨学生の内、球磨工業高校生2名を紹介いたします。後程、鳥井委員長引率の下入場されますので拍手でお迎えください。

また、8月28日に予定しておりました、前年度の会計報告、監査報告を本日も行っていただきます。次年度繰越金の確定に基づき、理事会で承認された本年度の予算報告も行わせていただきます。

会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事 水野虎彦



【理事会の承認事項】

1号議案 2015-2016年度予算案の承認

決算会計監査報告後説明致します。

2号議案 別府北RC創立50周年の登録の件

人吉RC50周年に別府北RCから全員登録を頂いており今回は出来る限りの登録を会員にお願いします。

【連絡事項】

・第13回ひとよし春風マラソンに伴う第1回実

行委員会の開催。

8月25日(火)午前10時～市役所本館

地域発展委員会 浅野委員長へ

・第48回人吉市歳末たすけあい演芸会より後援の依頼 社会奉仕委員会 中川委員長へ

・ロータリーの友事務所から「ロータリーの友手引書」 雑誌委員会 竹長委員長へ

・2720地区ガバナー及び米山記念奨学会 秋吉部門長より米山奨学セミナー開催の案内

9月6日(日)10時～12時

熊本市男女共同参画センターはあもにいにて米山記念奨学委員会 山賀委員長へ

・球磨川音楽祭実行委員会より第9回球磨川音楽祭with木野雅之の案内

・来週8月14日の例会は取り止め
事務局は8月12日から盆休み

【回覧物】

八代RC週報

JCHO人吉医療センター広報誌「翔」7月号

【人吉RC奨学基金委員会】

委員長 鳥井正徳



本日は人吉RC奨学生の球磨工業高校生2名に来て頂きました。普段はたいへん活発な高校生であります。今日は少し緊張しているようです。どうぞ宜しくお願いします。

人吉RC奨学生 卓話

- ・自己紹介
- ・学習内容
- ・将来の希望について

【2014～2015年度 会計、監査報告】

会計 大野啓介

決算報告書の収支を説明

監査 安方 晃

去る8月5日、釜田監査自宅に於きまして人吉ロータリークラブ2014～2015年度一般会計、特別会計、人吉RC奨学金基金、友愛基金の決算書について会計監査を行いました。

内容は、帳票・預金通帳等すべて照合した結果すべて適正であることを認めます。以上、報告いたします。

【2015～2016年度予算】 幹事 水野虎彦
 本日の定例理事会において予算が承認されました。
 ～予算書を補足説明～

【親睦委員会】 委員長 原田知一郎



出席率報告

委員長 漆野智康

本日の出席率			
会員数	65名	80.00%	
出席免除	5名	7/24出席率	75.0%
欠席者数	13名	補填数	15名
出席者数	49名	修正出席率	100%

- *届け出欠席 友永・山田・塚本・川越・齊藤・大久保・尾上
 中島・春木・田上・外山・小林祐・内藤
- *出席免除会員 (b) 増田, 愛甲, 高山(出席), 丸尾, 釜田
- *メイクアップ
 次年度委員会合; 平田・尾上・安達・伊久美・大久保・武木
 山賀・堤脩・本田
 SAA・親睦家庭集会; 延岡・本田・水野・内藤・春木・和田

8月の誕生祝い

中村 太郎会員	19日	岩井 和彦会員	22日
高山 征治会員	23日	宮原 和広会員	23日
釜田 元嘉会員	27日	村田 武澄会員	28日

会務報告

【環境保全委員会】 委員長 大賀睦朗

人吉市より人吉市花火大会8/15(土)の翌朝に行われるクリーン人吉運動清掃作業の案内が来ております。朝6時～7時、人吉ロータリークラブの清掃場所は相良護国神社周辺になります。清掃用具、軍手等が必要です。朝早いですがご協力をよろしくお願い致します。小雨決行となっております。

【ローターアクト委員会】 委員長 平田フク



昨日ひまわり亭での人吉ローターアクトクラブ例会にロータリアン7名参加頂きました。鹿児島から5名とアクト見学者合わせ30名ほどの参加になりました。ありがとうございました。

【社会奉仕委員会】 委員長 中川貴夫



11月1日(日)人吉RC知的障害者陸上競技大会を多良木総合グランドで開催します。予定表に入れて頂きご協力を宜しくお願いいたします。

【会員維持増強委員会】 委員長 北昌二郎

昨年度に会員を推薦頂いた有村会員と片岡会員へ国際ロータリーより増強バッジが贈られました。



本日は会員見込者を発掘するためテーブル別ミーティングを行って頂きます。

委員会で作成した資料を配布しますのでその中からピックアップして各テーブル代表が発表して下さい。それをもとに増強委員会では会員拡大を行なって行きたいと思っております。短い時間ですが宜しくお願いします。



今日の席次表です。確認のうえ着席ください。

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

【ニコニコ箱委員会】 委員長 永尾禎規

- ・延岡会長 岡先生、司会ありがとうございます。会員増強宜しく願います。
- ・鳥井会員 球磨工業高校の2名の奨学生に対し、あたたかい拍手をいただきありがとうございました。
- ・堤正博会員 8月5日、先日実施いたしました絨月まつりの売上金130万円の寄附をいたしました。10月に県立美術館で人吉球磨の文化財の展示があります。日本遺産指定の応援になればと思いつきました。
- ・安方会員 私にとって2人目の孫が2時間程前に生まれました。男の子でした。母子共に健康との事でホッとしております。
- ・高山会員 誕生日お祝い有り難うございました。久しぶりのお祝いです。
- ・岡会員 プログラム委員に選んでいただきありがとうございました。
- ・堤脩会員 所用で早退します。
- ・中川会員 会議の為、早退します。

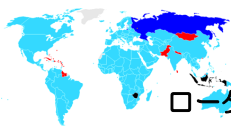
【R財団委員会】

- ・延岡会員 同上
- ・葉山会員 岡先生、聴診器をマイクに持ち替え本日のプログラムを担当頂きありがとうございました。今月と11月、2月、5月、宜しく願います。

【米山記念奨学委員会】

- ・伊久美会員 定例の米山奨学基金特別寄附をいたします。
- ・山賀会員 いつまで続くか分かりませんが、私も米山カードを本年は続けたいと思います。
- ・葉山会員 すばらしい奨学生二人の来訪に。
- ・延岡会員 同上

点 鐘 延岡研一会長



ロータリーの情報はどこから？

ひと言で「ロータリーの情報」と言っても、ロータリーの規則、歴史、国際ロータリー（R I）の動き、ロータリークラブの活動など、さまざまなものがあります。

「例会は大事だから、休んだ時には必ずメイクアップを」と先輩会員から言われている新会員の皆さまにとって、いつ、どこで例会が開催されているのかということが、関心事の一つかもしれません。

国内のロータリークラブの例会を検索するには、『Rotary Japan』 www.rotary.or.jp がお役に立ちます。「クラブ例会」をクリックすると地図が出てきますから、地区番号をクリックしてください。曜日別の一覧表が出てきます。ホームページを開設

しているクラブは、その一覧表からホームページを開くことができます。「HPへ」をクリックしてください。また、海外のロータリークラブの場合はR Iのウェブサイトwww.rotary.org の右上にある「クラブ所在地検索」で検索してください。

ロータリーに関する基本的な知識を得たい方は、『Rotary Japan』がR Iのウェブサイトにあるいろいろな資料が掲載されています。『Rotary Japan』の「ロータリー関連資料」には、歴代のR I会長の名前と写真、R Iテーマ、国際大会の開催地と参加人数、国内地区の会員数・クラブ数の一覧表などが掲載されています。R Iのウェブサイトの「会員アクセス」では、自分がロータリー財団にどれくらい寄付したのかを確認することができます。

クラブの活動やロータリアンの考えを知るのは、手前味噌ですが、何と言っても『ロータリーの友』がイチバンです。日本中のロータリークラブから寄せられた活動報告が毎月いっぱい掲載されていますが、それらは皆さまの仲間たちの記録です。これらの記事から、クラブの活動に参考になるもの、ロータリーを知るのに役立つものも多いと思います。毎月届く『友』誌の隅々にまで目を通すのは大変ですが、いつも手元に置いて少し時間がある時に読んでみてください。

『ガバナー月信』や地区のウェブサイトは、身近な情報を得るために欠かすことのできないものです。地区によって作り方は異なりますが、地区内の行事をはじめ、地区内のさまざまな情報が掲載されています。

『クラブ会報』は、仲間の状況を知ったり、クラブの行事を知ったり、クラブ内のさまざまな情報を提供してくれます。しかし、クラブのことに関して言えば、例会に勝る情報源はありません。会長のあいさつ、幹事や委員長の報告など、クラブに関する大切な情報を知ることができますが、何より、仲間たちの状況を直接知ることができるからです。

ユーチューブには、クラブや地区から投稿された、たくさんの活動が掲載されていますので、のぞいてみてください。

さて、新しいメディアとしては、フェイスブックやツイッターがあります。これらのツールを使って情報発信をしているクラブや地区も増えてきました。田中作次R I会長もフェイスブックに訪問先の写真や出来事を掲載しています。

個人的にも、フェイスブックにロータリーに関する自らの活動や、経験したことを掲載しているロータリアンが増えてきました。これらのツールを活用すると、同じロータリアンと言ってもなかなか知り合うことのできない人たちと知り合いになることができ、情報交換ができるようになります。R Iでは、これらの新しいメディアを公共イメージの向上に役立てるよう奨励しています。新会員の皆さま、先輩会員にはない新鮮な感覚でロータリーを伝えてください。

はじめる一歩（『ロータリーの友 2013年6月号』から）